

「フィルム」の中の奇跡たち

『ばらばらで一緒』という物語の主人公は、あなた自身。

どんな物語を紡いでいきますか——

あなたのこの物語は、まるで一本の映画のように続いています。

映画のフィルムは、二度と戻らない一瞬を永遠に焼き付けます。

それはその時、その場所でしか生まれない奇跡。

成功や失敗、出会いや別れ、「恥ずかしいか青春」

その全てが物語を形づくる大切な一コマ。

フィルムには**これまでの自分**が映し出されます。

学校祭はあなたの映画の中の特別なシーン。

準備で交わす言葉、笑い合い、時にぶつかり合うその全てが、

「僕ら全力でやってんだ」ってことに気付かせてくれます。

フィルムは回り続け、あなたが主人公の物語は今まさに動いています。

フィルムには**今の自分**が映し出されます。

未来のフィルムはまだ白紙。

未来は今が連続した先にあります。

「今しかできない事がある」のでは？

フィルムには**これからの自分**が映し出されます。

この学校祭が、あなたの物語にとっての「この上ない」名シーンとなりますように。

(第 76 回学校祭 しおりより)